

JA だより



—自然のめぐもりと暮らしたくて—



「JAへの積極的な参加と
連帯によって、協同の成果を実現しよう。
自主・自立と民主的運営の
基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。」

第75回 JAしずない通常総会



第75回しずない農業協同組合通常総会

全6議案原案通り可決される

4月7日、新ひだか町公民館において「第75回しずない農業協同組合通常総会」が開催されました。今年度の総会につきましては、社会的にはコロナ禍の正常化に向けた取り組みを開始しているところですが、未だに医療等への負担が続いていることから、組合員各位には通常の開催案内をし、来賓各位についてはお招きせず開催致しました。

冒頭では、片岡博代表理事組合長より「本総会につきましては、新型コロナウイルス感染症防止の観点から来賓の出席を取りやめさせて頂いたことに対してご理解賜りたくお願い申し上げます。

今年、第30回J A北海道大会の実践2年目となります。決議された将来ビジョンである「北海道550万人と共に創る力強い農業」と「豊かな魅了ある地域社会」達成の実現に向け様々な課題を解決する必要があります。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の渦中にあり日常への負担や制限を受け各所に影響が続きました。更に、

国際紛争の長期化や急激な円安による飼料肥料などの生産資材の高止まりと電気やガソリン軽油重油などのエネルギー価格の高騰など苦労の絶えない1年であったかと思えます。そして、世界の食料需給事情ではインドやアフリカ諸国などの人口増加

国では、自国の食糧確保の動きが始め世界的な人口増加による食糧不足など食料争奪戦が始まっています。自国の食料を安定的にどう確保するのか今こそ大いに農業基本法並びに食料安保の議論が必要となつていきます。

さて、当J Aの昨年の概況ですが大きな自然災害も無く穏やかな年でありましたが、春先の好天候の後6月から長雨など天候不順が続き牧草

作業など苦労の多い年でした。水稲においては、天候に多少の不安もありましたが、高品質米を収穫することが出来、「万馬券」の販売も好評なことから取扱高7,238万円となりました。

ミニトマトにおいては、1年を通して天候不順が続き収穫量が伸びな

い状況でありましたが生産者の努力により減少率を最小限に抑え8億3,824万円となりました。

酪農においては、配合飼料・電気料金の値上げ生産の抑制、子牛価格の暴落と大変厳しい状況が続いており取扱高は、3億5,875万円となりました。

黒毛和牛においては、出荷頭数841頭と計画頭数を51頭上回り取扱高5億6,691万円となりました。素牛価格の下げ要因が多く生産者の高齢化による飼養頭数の減少も見られ取扱高は6億円下回る状況となっております。

軽種馬においては、昨年の市場取引は販売頭数481頭、56億4,580万円となり過去最高の実績となりました。市場全体でも150億円を超えた過去最高となり活気に満ちた1年となりました。また、昨年の競馬のG1においては「春の天皇

賞」と「宝塚記念」で岡田スタッド生産のタイトルホルダー号が、また香港シャティン競馬場で行われた第29回香港ヴァースでは、コスモヴェ

ーファーム生産ウインマリリン号がそして、12月29日大井競馬で行われた「第68回東京大賞典」そしてドバイ、メイダン競馬場で行われた「ドバイワールドカップ」でウシユバテ

ソーロ号が勝利を挙げました。改めて生産牧場の皆様にお祝い申し上げます。

当J A各部事業並びに財務状況は、コロナ渦の中一部制約もありましたが各部門共にほぼ計画通りに推移し計画以上の当期剰余金を計上することが出来ました。これもひとえに組合員の皆様のご利用のお陰とお礼申し上げます。

今年度においては、これら利用者に対してJ A独自の支援対策としてえん麦、配合飼料取扱者92件に4,774千円、免税軽油・加温燃油利用者他163件に6,836千円、合計で187件に11,610千円の支援することができました。

今後においては、専門農協として経営改善5か年計画の着実な実践によりJ A経営基盤強化を図るために剰余金の内部留保による経営資金確保と譲渡不足資金支払いに努めていきます。今年度のJ A事業につきましては、中央会をはじめとする系統

機関の指導と協力のもとコロナ発生前と同様の事業を実施し農業まつり等のイベントをはじめとする規制を受けていた活動も正常活動に努めてまいります。このような中、なすべ

きことは施策に応じて長期的戦略が必要と思われれます。10年後の目指す



姿のために「今すべきこと」を見つめ直し1歩ずつ積み上げて行くことが肝要かと思えます。本日組合員の皆様には、6つの議案を上程させて頂いております。なにとぞ、慎重審議のほど前向きなご意見と議事進行によって実り多い総会となるよう心よりお願い申し上げます。冒頭の挨拶とさせて頂きます。本日は、よろしくお願ひします。」と挨拶がありました。

議長には原括也氏、不動達也氏が選出されました。農畜産物の生産費高騰対策についての活動要望などが出された上で、6議案すべて原案通り可決となりました。

理事会報告

2月理事会(24日)

1. 令和4年度事業報告及び未処分利益剰余金の処分(案)について
2. 令和4年度の自己査定結果について
3. 令和5年度事業計画(案)について
4. 令和5年度固定資産の取得及び処分(案)について
5. 令和5年度余裕金の預入先について
6. 令和5年度職員の定員及び職員給与の改正(案)について
7. 令和4年度経営定期点検実施報告および令和5年度経営定期点検実施計画について
8. 令和4年度コンプライアンス・プログラムの実績報告と令和5年度コンプライアンス・プログラムの策定について
9. 令和4年度内部監査結果報告および令和5年度内部監査計画について
10. 道の検査指摘事項に対する回答について

3月理事会(14日)

1. 役員(理事会幹事)の推薦について
11. 令和4年度 軽種馬生産基盤整備対策(機械リース)事業(案)について
12. 令和4年度 地域づくり総合交付金事業に係る施設機械リースについて

3月理事会(22日)

1. 令和4年度決算監査の実施結果について
2. 令和5年度役員報酬について
3. 第75回通常総会招集通知について
4. 第75回通常総会議案(決算関係書類)について
5. 規程類の変更(案)について

4月理事会(7日)

1. 代表理事の選任について
2. 組合長の選任について

総会終了後に行われました理事会において、左記の通り、役員が選出されましたので、ご報告致します。

会長	理事	代表理事組合長	理事	監事	代表	監事
西村 和夫	山口 修二	藤村 英治	谷岡 康成	小池 孝義	渡辺 隆	姥谷 秀樹
	田中 裕之		田中 裕之	田中 裕之		
	大滝 康正		大滝 康正	大滝 康正		
	帰山 諭		帰山 諭	帰山 諭		



新規就農者のご紹介



例年5月下旬には当JA野菜出荷センターにおきまして、ミニトマト生産者、道内外市場関係者らが集まり、それぞれジנגスキャンを囲み、ミニトマトの収穫、出荷の決意を新たにする選果場開きが開催されており、その際に、新たに仲間に加わる新規就農者の方々のご紹介も行っておりましたが、昨今のコロナ禍により開催することが出来ませんでしたので、今回ご紹介させていただきますこととしました。

令和3年度に神森地区で就農しました、日根野さんです。(奥様は不在でした。)
路地でキャベツを作り始めたこのことで、ミニトマトと併せて収入増加を目指しています。
また、パートナーさんに沢山稼いで頂きたいとの思いもあるそうです。



令和4年度に田原地区で就農しました、塚本さんご夫婦です。
パート不足で作業が大変ですが、地域の方々のご協力で営農できており、大変感謝しているとのことでした。
栽培方法を試行錯誤中で、収量増加を目指しています。



令和4年度に田原地区で就農しました、小久江さんです。
多くの方々と繋がりが持てるところが雇われ時代と大きく違うところで、すべてが自己責任であるが、作物作りは面白いとのことでした。
今年度は土壌の改良に力を入れ、小松菜の栽培と併せて収入の増加を目指します。

令和5年度に田原地区で就農しました、須釜さんご夫婦です。
就農を躊躇うことなく了解してくれた奥様にはすごく助けられているとのことでした。
1年でも早く借入金返済して一人前になり、家を建てれるように頑張りたいとのことでした。





研修生の三谷さん
ご夫婦です。
いままで教わった
ことを全力でぶつ
けていきます。



令和5年度に目名地区で就農しまし
た、金澤さんご夫婦です。
人を雇用すること、先を見ながら段
取りをする難しさを実感しました。
栽培技術を確立し、年々進歩してい
けるよう研鑽していきます。



研修生の須藤さん
ご夫婦です。
大変だと思ってい
たよりも大変です
が、頑張っていま
す。



研修生の鈴木さん
ご夫婦です。
昨年の農家研修が
身についているこ
とが実感できてい
ます。

**研修生については
就農場所を募集中です!**

新入職員紹介

この度、当JAに新たな新入職員が入組致しました
のでご紹介させていただきます。

伊藤 凱也

抱負 職場の先輩から
言われた事を全
て覚え、沢山の知識を付
けてJAしずないの一員
として役立つ様に一生
懸命頑張ります。宜しく
お願い致します。



長里 安晟

抱負
明るく元気に頑張ります。
宜しくお願いします。



谷岡 真鈴

抱負
分からないことばかり
なので、先輩達から色々
教わり、精一杯頑張ります！



お疲れ様でした 退職職員

営農部生産課 1月31日付
坂本 大亮 (勤続 6年10ヶ月)

2023年度のホッカイドウ競馬 が開幕しました!

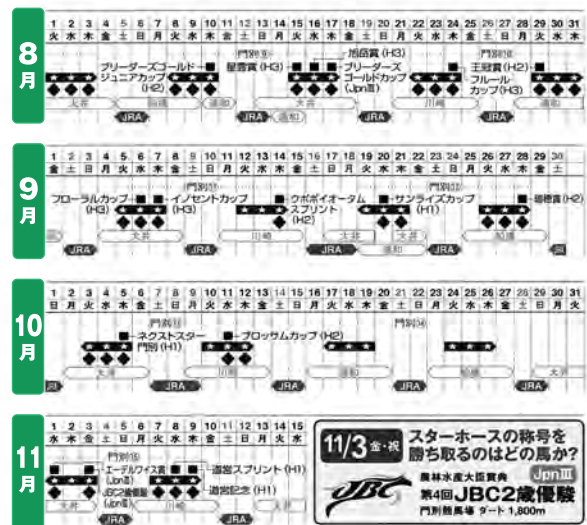
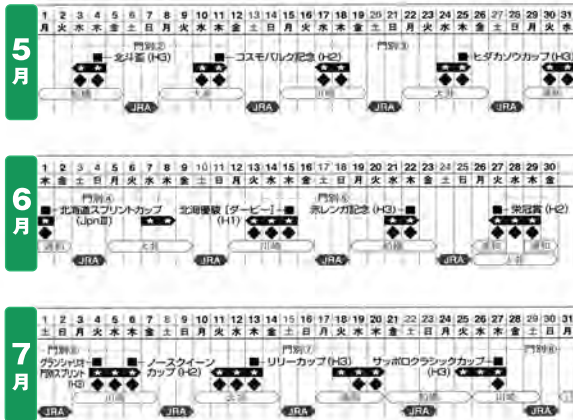


4月19日道営ホッカイドウ競馬の2023年シーズンが、開幕しました。(11月9日まで計82日間) 新型コロナウイルスによる入場制限のあった昨年の開幕日よりも600人以上多いおよそ1,400人の観客を入れての開幕となっており、大きな声援が送られております。

馬券の販売総額は昨年527億円と2年連続で500億円を超え、最高記録を更新中です(一昨年は523億円)。

ホッカイドウ競馬は、馬産地日高にとって非常に重要な産業です。今年度も皆さんの応援をよろしくお願いします。

ホッカイドウ競馬 開催日程



2023年度 軽種馬市場開催予定日程



今年度の軽種馬市場開催予定日程は以下の通りとなっておりますので、お知らせいたします。

開催日	市場	対象	会場
7月10日(月)	セレクトセール2023	1歳	ノーザンホースパーク
7月11日(火)	セレクトセール2023	当歳	
7月25日(火)~7月26日(水)	北海道市場セレクションセール	1歳	J B B A北海道市場
8月21日(月)~8月25日(金)	北海道市場サマーセール	1歳	J B B A北海道市場
9月19日(火)~9月21日(木)	北海道市場セプテンバーセール	1歳	J B B A北海道市場
10月16日(月)~10月17日(火)	北海道市場オータムセール	1歳	J B B A北海道市場
10月25日(水)	ジェイエス繁殖馬セール	繁殖	J B B A北海道市場
1月下旬	ジェイエス繁殖馬セール	繁殖	J B B A北海道市場

営農課から のお知らせ

「巡回ドック」と「人間ドック」のご案内

令和5年度の「巡回ドック」及び「人間ドック」につきましては以下の通り実施致しますので、この機会にご自身、ご家族の健康管理のため受診をオススメ致します。

40歳から74歳の国保の方には「特定健診助成券(1,500円負担)」、75歳以上の方には「後期健診診査券(無料)」、40歳から74歳の無料クーポン対象者の方には「各がん検診助成券」が新ひだか町よりそれぞれ届いていることと思いますので、各種健診をお考えの方は、大切に保管をお願い致します。

※平成30年度より、特定健診自己負担1,500円がかかります。後期健診は無料です。

※「各がん検診助成券」を使用して受診する場合は受診券の発行(町)が必要となります。なお「各がん検診助成券」対象者でない場合、受診券は発行されません。

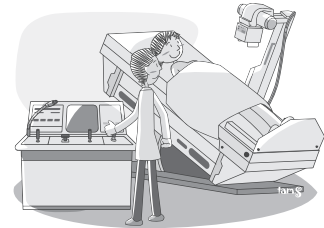
巡回ドック

- (1) 健診日 令和5年9月6日(水) ※申込期日 令和5年7月25日(火)
 - (2) 受付時間 午前7時～午前9時30分
 - (3) 会場 日高生産連ビル3階
 - (4) JA助成金 組合員とご家族の方を対象に1名2,100円
 - (5) 巡回ドックコース健診料について 基本健診料16,500円
 - 特定健診受診券、各がん検診助成券を使用した場合
年齢40歳～74歳の方…4,700円
 - 後期健診診査券、各がん検診助成券を使用した場合
年齢75歳以上の方…3,200円
- ※各がん検診の「単独健診」も受付致します。



人間ドック

- (1) 健診日 令和6年1月15日(月)(定員20名) ※申込期日 令和5年8月25日(金)
令和6年1月16日(火)(定員20名)
※胃検査を内視鏡(別途3,300円)で希望される方は、各日先着10名のみの受付となります。
 - (2) 会場 札幌厚生病院健診センター
 - (3) 送迎バス 乗車場所…JAしずない野菜集出荷センター
出発時間…午前5時30分
 - (4) JA助成金 組合員とご家族の方を対象に1名5,000円
 - (5) 人間ドックコース健診料について 基本健診料31,900円
 - 特定健診受診券、各がん検診助成券を使用した場合
年齢40歳～74歳の方…19,098円
 - 後期健診診査券、各がん検診助成券を使用した場合
年齢75歳以上の方…17,708円
- ※オプション検診は別料金となります。
- ※上記申込期日以外でも随時受付を行っております。なお、受診希望日の6ヶ月以上前にご連絡ください。(状況によっては希望に添えられない場合がございますので、その際はご了承ください。)



問い合わせ先

JALしずない営農部営農課(担当:住友)

TEL 0146-42-1051

FAX 0146-42-7034

豊かな老後に備えて

農 業 者 年 金

に加入しましょう！

1 政策支援を受けるとこんなにお得！

20歳から40年間単純に積み立てた場合

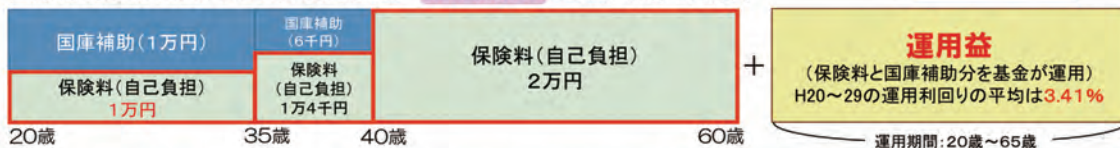
2万円 × 12ヶ月 × 40年間 = 960万円

20歳

60歳



以下の要件を満たせば、毎月の積立2万円が1万円の自己負担で済みます！

216万円も
お得！国庫補助があるため960万円の積立が **744万円** の自己負担で実現

支援要件と月額保険料

※支援期間は通算で最長20年間(うち35歳以上の期間は最長10年間)

39歳までに加入し、農業所得が900万円以下で、以下のいずれかに該当する方は、通常2万円の保険料のところ、実際支払う保険料は、それぞれ以下のとおりとなります。

- | | |
|--|-----------------------------|
| (1) 認定農業者で青色申告している者 | } 1万円(35歳未満)、1万4千円(35歳以上) |
| (2) 認定就農者で青色申告している者 | |
| (3) (1)又は(2)の者と家族経営協定を結んで経営参画している配偶者・後継者 | } 1万4千円(35歳未満)、1万6千円(35歳以上) |
| (4) 認定農業者又は青色申告者で3年以内に(1)になることを約束した者 | |
| (5) 35歳まで(25歳未満は10年以内)に(1)になることを約束した後継者 | → 1万4千円(35歳未満) |

2 政策支援を受けない場合でも、納付された保険料は、農業者年金基金が安全性と一定の利回りの確保を目指して運用します。

※H20~29の運用利回りの平均は3.41%です。ただし、これは過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。運用結果により、年金原資が保険料納付総額(元本)を下回る可能性もあります。

3 年間60日以上農業に従事し、60歳未満の国民年金第1号被保険者(国民年金の保険料納付免除者は除く)であれば、誰でも加入できます。

4 保険料は月額2万円~6万7千円の間で自由に決めることができます。

5 税制面で大きな優遇措置があります。※世帯員全員の保険料が社会保険料控除の対象となります。

農 林 水 産 省

独立行政法人農業者年金基金

専門相談員 (TEL: 03-3502-3199)

農業者年金の内容やご相談については、JAまたは農業者年金基金にお問い合わせください。

JAしずない ☎ 0146-42-1051 (担当: 営農課 住友)